

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	18	乳幼児親子の居場所づくり					
章	1	健康でおもいやりのあるまち					
大項目	02	地域とともに育む福祉社会づくり					
施策	04	子育て支援の推進					
<b>事業内容</b>							
目的	児童館など身近な場所で乳幼児親子が安心して集える場を提供し、保護者同士の仲間づくりやさまざまな育児情報の提供、気軽な育児相談を行うひろば事業を実施することで、保護者の育児不安や育児ストレス、孤独感の解消を図ります。						
対象・手段	乳幼児を持つ保護者を対象とし、子ども家庭支援センター、地域子育て支援センター、児童センター、こども館、児童館、ゆったりーのでひろば事業を実施します。						
<b>成果(事業が意図する成果)</b>							
乳幼児親子の相互交流が図られるとともに、身近な施設で子育てに関する相談ができたり、情報提供が受けられることにより、乳幼児を持つ保護者の不安感や孤立感が軽減・解消します。							
<b>事業成果指標</b>							
指標名		定義			目標水準		
ひろばの箇所数		乳幼児親子が集える場			(平成19年度に (25箇所)の水準達成)		
乳幼児優先スペース数		児童館内の乳幼児親子が優先的に利用できるスペース			(平成19年度に (8箇所)の水準達成)		
					( )年度に ( )の水準達成		
<b>成果の達成状況</b>							
		単位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備考
事業成果指標	目標値1	箇所	0.00	0.00	25.00	25.00	
	実績1	箇所	0.00	0.00	25.00	25.00	
	= /	%	0.00	0.00	100.00	100.00	
	目標値2	箇所	0.00	0.00	8.00	8.00	
	実績2	箇所	0.00	0.00	6.00	7.00	
	= /	%	0.00	0.00	75.00	87.50	
	目標値3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
<b>事業の実施内容</b>							
平成17年度	子ども家庭支援センター(親と子のひろば)1か所、児童センター・こども館・児童館(子育てひろば)21か所(うち乳幼児優先スペース6か所)、地域子育て支援センター(ふたばひろば、原町みゆきひろば)2か所、ゆったりーの(ゆうゆうひろば)1か所で実施しています。						
平成18年度	子ども家庭支援センター(親と子のひろば)1か所、児童センター・こども館・児童館(子育てひろば)21か所(うち乳幼児優先スペース7か所)、地域子育て支援センター(ふたばひろば、原町みゆきひろば)2か所、ゆったりーの(ゆうゆうひろば)1か所で実施しています。						

部名称		福祉部		課名称		子ども家庭課	
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	0	0	36,936	38,406	
	人件費	千円	0	0	7,137	8,040	
	事務費	千円	0	0	86	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	0	0	44,159	46,446	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	0	0	44,159	46,446	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	0	0	20,587	22,737	
	特定財源		0	0	23,572	23,709	
	一般財源投入率 /	%	0.00	0.00	46.62	48.95	
職員	常勤職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	
	非常勤職員		0.00	0.00	3.00	3.00	
<b>事業に関する検討課題</b>							
<p>子育てひろばを実施している子ども家庭支援センター、児童センター・こども館・児童館、地域子育て支援センター、ゆったりーの等とのより一層の連携の強化を図っていくことが課題です。また、区民との協働をより進めるために、子育て支援活動への積極的な区民参加を啓発していく必要があります。</p>							
評価基準に基づく評価と理由 「3.2.1」の3段階評価です。	達成度	3	子ども家庭支援センター、児童センター・こども館・児童館、地域子育て支援センター、ゆったりーのでひろば事業を実施しています。児童館内の乳幼児優先スペースを計画どおり1か所整備しました。				
	効率性	3	区立施設でひろば事業を実施するほか、民間の乳児院・保育園及び区民が運営する団体に委託して事業を実施しており、効率的です。				
	実施の成果	3	乳幼児親子に一日中過ごせる集いの場の提供及び子ども家庭相談を実施し成果をあげています。				
	行政の関与	3	少子化が進行しているなか、子育てしやすい環境づくりを進めることは、区の責務です。				
	妥当性	2	民間の乳児院・保育園及び区民が運営する団体にひろば事業を委託し、実施することは妥当と考えます。今後は、さらに区民との協働を進めるために、ひろば事業も積極的な区民参加による運営を行っていく必要があります。				
	施策寄与度	3	乳幼児親子の居場所づくりを行っていくことは、乳幼児親子の交流の促進や保護者の育児不安の解消に寄与しています。				
総合評価	<p>児童館など身近な場所で乳幼児親子が安心して集える場を提供し、保護者同士の仲間づくりやさまざまな育児情報の提供、気軽な育児相談を行うことは、区民の要望も高く、子育て支援に大変有効です。区立施設で実施するほか、民間の乳児院・保育園及び区民が運営する団体にひろば事業を委託し、実施することは効率的で妥当と考えます。</p>						<p>B 過年度評価 17年度 B 16年度 15年度 14年度</p>
	改革方針	<p>乳幼児親子が安心して利用できる乳幼児優先スペースを19年度まで毎年度1か所増やします。 子ども家庭支援センター、地域子育て支援センター、榎町児童センター、ゆったりーの等で行っている子ども家庭支援センター・地域子育て支援センター連絡会を充実させていただきます。 区民との協働事業により「子育て支援者養成講座」を実施します。</p>					